

ガールスカウト

Girl Scouts

ガールスカウト活動報告
2025.4→2026.3

Activity Report 2025

アクティビティレポート

→ 地域、社会、世界とつながる ←



EXPO2025 大阪・関西万博

ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの達成に向けたトークイベントを開催

世界中の人々が集まる大阪・関西万博でジェンダー平等の実現を目指すガールスカウトが、日本と世界の現状について発信し、さまざまな人と意見を交わして一人ひとりが未来に向けて起こせる行動を考えました。



To live and to build a better society together, think about how Gender Equality will be achieved in Japan and in the world in the future. 共に生き、共によりよい社会をつくるために日本と世界のジェンダー平等の未来を考えよう

わたしの気持ち、みんなの気持ち

What I matter that you matter

2025年9月13日 13:00-15:00 / 16:30-18:30 ウーマンズパビリオンWAスペース

中学生 高校生たちの声を発信

自分自身の体験を共有

ジェンダーに関する意識調査2024から見たこと

世界のジェンダー問題のリアル

ジェンダー平等を考えるワークショップ

これからの行動を宣言!

パネルディスカッション

トーク内容

- 女の子だから、男の子だからできること
- 学校・職場・社会のジェンダーを感じることに
- 今後の未来へ

パネリスト

- 関西学院大学 社会学部 教授 村田泰子氏
- 大学生年代のボーイスカウト
- 高校生年代のガールスカウト
- グローバルな環境で活躍するガールスカウト



2025年9月13日 13:00-15:00 / 16:30-18:30 ウーマンズパビリオンWAスペース



パネルディスカッション

トーク内容

パネリスト

イベント参加者満足度

参加者 約160人

とても満足 **81.8%**

まあまあ満足

やや物足りない

参加者の声

知らないうちに性別のフィルターを通して人や作業内容をみていた部分があったと改めて思いました。

もっと言葉に気をつけるべきだと思いました。固定観念があり過ぎる。平等は大切な事です。

立場によって、発言、行動が変わってくるので、いろいろな角度から考えることを意識したい。

よりよい生きやすい社会になるように私も気をつけて相手はどう思うか、考えながら話さないといけないと思いました。

自分は大丈夫と思わず、アンコンシャスバイアスを意識する。

見落としている日常のステレオタイプのことや、自身でも気づいていない発言があるかも。意識して行動していきたい。

パネリスト | 高校生年代のガールスカウトの声

身のまわりにあるジェンダー問題を自分の言葉で考え、発信したからこそ、時代の変化の中にあることに気づきました。すぐに思いつかなかった「ジェンダーの悩み」。実は、私が生きているこの時代が、すでにジェンダーに配慮した社会へと変わってきていることに気づきました。

私が学校生活などで感じた問題や、自分の思いを書き込んで、自分の考えや、体験したことを整理することで話す内容が自然と定まりました。意見を交わすことは自分のジェンダーに対する考えを深める機会になる!

実行委員の声

イベントの企画・運営メンバーの5人。パネリストへの交渉を含め、海外にいる仲間へのインタビューも実施いたしました。

悪い面ばかりでなく、良い面にも目を向ける姿勢を学べたことは、私にとって大きな変化となりました。やってみようという気持ちを大切に、自分ができることは何かを考えながら過ごせるようにしていきたい!

一人ひとりの小さな気づきや発言が周囲の意識を変える力をもつことを感じ、自分もその変化を生み出す一人でありたいと思うようになりました。

ガールスカウトは少女と女性が社会課題について学び考え、対話し、社会へ声を届ける経験を通して、よりよい社会をつくる行動力を身につけています

地球の未来と生物多様性ウィーク 登壇



私たちのアクションが地球を守る - プラスチックと資源循環社会

2025年9月21日 14:00-16:00 テーマウィークスタジオ [主催] 公益財団法人 地球環境センター



リーダーがパネリストとして登壇し、自身がプラスチック汚染に関心を寄せたきっかけや、国連環境バッジのプログラムをもとに、全国のガールスカウトが海洋プラごみに対する行動を起こしていることを紹介しました。社会が変わるためには、日々の行動を変えて、声をあげることが大切だと、自分自身の体験から語りました。

ナショナルデー・閉会式国旗降納 旗手



大阪・関西万博に参加した国を称え、文化に対する理解を深めることを目的に、期間中1日ずつナショナルデーが開催されました。9月27日のスリランカのナショナルデーでは旗手を担当しました。10月13日の閉会式では、参加した国と地域、国際機関を合わせた167の旗の降納にも参加させていただきました。

地域や社会の課題を見つけ、行動をおこしたガールスカウト

コミュニティアクション チャレンジ100アワード

「少女と女性が自分らしく生きられる社会」の実現に向けた活動であり、コミュニティに変化をもたらした取り組みを表彰しています。2017年度より開始したこのアワードは2025年度に第7回を迎え、ガールスカウトだけでなく大学からも応募いただきました。



コミュニティアクション賞

▶ グラッシーズ あそぼうさいinときわ(防災)公園

地域の防災設備の認知度が低く、市の防災イベントがあまり知られていない現状から、市の防災担当課の協力を得て、災害時に子どもたちにもできることを広める防災イベントを開催しました。161人の参加者からは初めて知った知識や技術が多く、「今後、役立てられる自信がある」という回答が多く得られ、地域の防災に対する前向きな変化がおきました。



目能研賞

▶ じゅんさいパトロール オレンジハートプロジェクト ~オレンジリボン運動を広めよう~

子ども虐待防止のシンボルマークであるオレンジリボンを活用して、児童虐待を自分ごととして捉え、虐待を「しない、させない、見過ごさない」助け合える社会を願い、地域の関心を高めました。



チャレンジ賞

▶ AmoLis LGBTQ+の正しい理解周知活動 ~個人の個性が尊重される社会へ~

個性が尊重されて生きやすい社会を目指し、「性の多様性」に関する講演会やワークショップを開催しました。中学校にて約350人、学習塾や自分たちの学校で約50人にワークショップを実施し、理解向上の広がりをみせました。



パープルリボンシスターズ

▶ パープルBook 大作戦2024

2024年に出版した絵本『パープルリボンってなに?』を市内のすべての小学校と児童保育所に献本し、性被害から自分自身の身を守るための知識を得て、行動がおこせるようになる機会をつくりました。



TGScoffee

▶ サスティナブルコーヒープロジェクト

コロンビアの女性コーヒー生産者が作った良質な豆だけを使用し、サスティナブルコーヒーをつくりました。多くの方に女性生産者の経済的自立が難しい現実を伝え、コーヒーを味わっていただき、活動で得られた支援金を労働環境改善のために寄付しました。



2025年度 B-Pアワード受賞



B-Pアワードとは・・・ レンジャーの優れたプロジェクトに対して、日本連盟が授与する最高の賞 視野の広い多角的な研究と、より地域に根付いた「人への役立ち」の実践が、きわめて優れていることをたえまます。

ガールズメッセ2025 私の声から広がる世界

2025年10月19日 [配信会場] ガールスカウト会館 [サテライト会場] 10都道府県 [参加者] 409人



第1部 年少部門プログラム 「私の意見」 模擬選挙をおこない、自分の意見が投票を通して結果となって表れるプロセスを体験。

第2部 コミュニティアクション チャレンジ100アワード、B-Pアワード 表彰式 受賞チームの活動報告

第3部 年長部門プログラム 「声の届け方」 一般社団法人GENCOURAGE (ジェンカレッジ) 代表理事 櫻井彩乃氏から、社会に向けた声の届け方を学びました。

全国へ広がった海洋プラごみ削減に向けた行動

生活の中にあるプラスチック製品の多さに改めて気づきました。大規模な地球環境の汚染につながっていることを理解し、海だけでなく、川や森林、道路を美しく保つために各地でゴミ拾いに取り組みました。そして、海洋プラごみによる悪影響を地域の方々に伝えました。



一人ひとりの可能性を広げる幅広い体験の場

現場から専門的に学ぶSTEAM分野 探究心とレジリエンスをはぐくむ科学技術の世界

【支援】マイクロン財団 【協力】広島大学/東京科学大学 (レジリエンス…困難なことがあっても精神的に回復できること)

半導体技術とエンジニアの仕事に関する 実践的なSTEAM教育プログラム **Chip Camp**



Chip Camp in 奈良

2025年4月1日-4月3日
奈良ユースホステル
【対象】シニア/レンジャー(高1年代)



Chip Camp in 東京

2026年2月21日-2月23日
国立オリンピック記念
青少年総合センター
【対象】シニア/レンジャー(高1年代)



- 【プログラム内容】
- 0と1 コンピューターの世界を体験してみよう
 - アイデアソンタイム_未来の学校
 - 半導体の世界を知ろう!
 - ラズベリーパイでぶつからない車を作ってみよう!
 - アイデアソンタイム_マインドマップでふりかえり
 - エンジニアのお話
 - 大学見学_研究のお話を聞いてみよう!
 - AIと半導体の世界を知ろう!
 - AIで考える未来の仕事
 - TEPIA先端技術館の見学

科学や技術を身近に感じ、自ら挑戦する楽しさを体験できるSTEAM教育に取り組んでいます。2023年度から2025年度の3年間で展開したChip CampとGirls Going Techは、ブラウニー、ジュニア、シニアを中心に体験から学び、STEAM分野への興味関心が芽生えるひとつの機会となりました。

STEAM分野への関心を 高めるための教育プログラム **Girls Going Tech**



2025年7月27日 カトリック観音町教会(晩の星幼稚園)
【対象】ジュニア



2025年8月16日 ガールスカウト会館
【対象】ジュニア

防災×キャンプ 災害時の行動力をはぐくむ レンジャーキャンプ

防災スペシャルマイスター
～レンジャーにまかせて!～



2025年8月5日-8日 3泊4日
戸隠ガールスカウトセンター(戸隠)
【参加者】レンジャー87人/スタッフ25人
【外部講師】一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

自然の中で仲間と協力して生活するキャンプは、便利な日常から離れて、チャレンジする気持ちが生まれます。男女共同参画の視点を取り入れた防災・減災活動に取り組む講師から避難所の現状を学び、避難所体験や配給体験をとおして、さまざまな人のことを考え、ものごとを判断することの大切さを学びました。4日間の野外生活で得た自信と仲間とのつながりを活用し、各地で防災プロジェクトを展開しています。



クリエイティブチャレンジプログラム

自分の声を社会に届け、よりよい社会をつくるために役立つ手法を身につけます。身近な問題は個人だけの問題ではなく、社会全体の問題にもつながっていることに気づきます。

全国7地区(北海道・東北/北関東/南関東/北陸・東海/近畿/中国・四国/九州・沖縄)のシニア/レンジャー向け事業として実施しました。



ファシリテーター養成研修

ユース年代のファシリテーターが研修を受け、ワークショップを進めます。参加者に近い世代がリードすることは、自身のリーダーシップを磨き、新たな視点を得て指導者としてのあり方を考える貴重な経験となります。

2025年5月4日-6日 【参加者】30人・スタッフ12人・外部講師4人

世界とつながる ワールドシンキングデイ

1926年から始まったワールドシンキングデイは2026年に100周年を迎えました! ガールスカウトの友情には境界線も壁もありません。各地で共通アクティビティに取り組むことで、私たちは世界中に広がる姉妹であり、国や地域を超えて、互いに力をつけ、支え合っていることを認識しました。



ワールドシンキングデイとは…
毎年2月22日は、世界中に広がるガールスカウトの国際的な友情を感じ、世界規模の問題について共通テーマを持ち、活動します。

第15回 アジア太平洋地域会議



2025年8月19日-8月23日 インド デリー
23加盟連盟が参加
【参加者】177人(うち日本からは会長・国際コミッショナー・オブザーバー2人 計4人)

アジア太平洋地域の加盟連盟代表が集い、3年に一度開催されます。2023年から2025年の実施報告、2026年から2028年のアジア太平洋地域行動計画、今後の会議開催方式と2025年から2028年のアジア太平洋地域委員について決議されました。それぞれの加盟連盟が抱える問題や課題に向けた取り組みを共有し、「一緒になら強くなれる」をテーマにアジア太平洋地域が連帯感を強めました。



ユース年代向け プログラム



地域会議のシミュレーションをして、ガバナンスについて学びました。

各地に広がる自己肯定感を高め合う Free Being Me

【協働】ダグ 2025年度Free Being Me取り組み人数 6,129人



Free Being Me キャラバン



千葉県連盟市浦地区 群馬県連盟

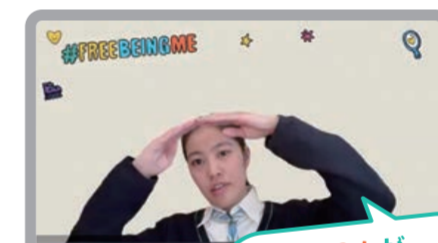


群馬県連盟

【実施】福岡県連盟・千葉県連盟市浦地区・熊本県連盟・群馬県連盟

多くの方が取り組める機会をつくるために全国4カ所をめぐるキャラバンを実施いたしました。

オンラインでも Free Being Me



169人が
オンラインで体験!

JAMMIN×ガールスカウト チャリティーコラボ

2025年5月5日から5月11日までの1週間限定のアパレルアイテムを販売! Tシャツ1枚で700円の寄付になるチャリティーコラボに初挑戦し、多くの方に応援いただき、811,530円が集まりました。この資金をもとにFree Being Meを広めるためのキャラバンを実施いたしました。



協働・連携して広げる教育

企業や団体等と協働・連携することで、より広く、子どもたちに必要な教育を届けています。

みんなで学ぶ 防災教室



【共催】国立研究開発法人 防災科学技術研究所

防災月間の9月、KIZUNA Dayの3月に防災科学技術研究所とともに防災教室をオンラインで開催しています。各地の団だけでなく、ガールスカウト以外の方にもご参加いただき、研究員の方のお話から家庭や地域の防災意識を高めています。

生きる、を支える科学技術



みんなで学ぶ 防災教室 地震のそなえ

日時 2025年9月21日(土)
14:00 - 15:15
対象 小学生とその家族 参加費無料

気象災害へのそなえ

2026年3月8日
【特別講師】横山仁氏
【参加者】139人
(小学生67人・その他の年代72人)



地震のそなえ

2025年9月21日
【特別講師】上田啓瑚氏
【参加者】156人
(小学生49人・その他の年代107人)



17 パートナシップで
目標を達成しよう

わたしが変わる。 未来が変わる。

変えよう。もっと世界をしあわせにするために。
変わろう。もっと素敵な自分になるために。
ガールスカウトは世界中で女性の幸せを願う団体。
そこで活動する事はきっと世界の未来を変えること。
私たちひとりひとりのチカラで、明日の世界は変わる。

わたしが変われば、
未来が変わる。



ビジョン
2032

ガールスカウトは、
「すべての少女と女性が自分らしく生きられる社会」を
目指して行動する女性を育てる。

ガールスカウトで身につく力

自己肯定

自分自身を受け入れ、尊重する

創造性

常識や思い込みにとらわれない新しい価値を生み出す力

寛容

広い心を持ち、他のことやものを受け入れる力

自己学習力

自ら学びたいこと学ぶべきことを決めて、積極的に学んでいく

活動のポイント

年代に応じた教育プログラムがあり、活動の中で一人ひとりのできることを増やしていきます。主体性を大切に、3つのポイントを意識しながら体験から学び、実行力やコミュニケーション能力、リーダーシップ能力を培います。

自己開発

さまざまな体験の機会を持ち、興味や関心を広げ、自分の新しい一面を発見します。

人とのまじわり

幅広い年齢の仲間との活動から、地域や世界へ視野を広げ、よりよい社会のために行動します。

自然とともに

野外の活動やキャンプで自然と触れ合い、地球環境についても考えます。

ガールスカウト教育を支える指導者であるために

新しい教育プログラムや、少女たちの力を引き出す指導力を高めるために指導者の学びを重視しています。指導者は一人のガールスカウトとして、ボランティアで活動を支え、少女たちと一緒に活動しながら学び続けています。



ガールスカウトはなぜ女の子だけ？

「異性がない女の子だけの環境」には、安心感、共感性、チャンス、チャレンジできる場、仲間やロールモデルの存在があり、自らの可能性を伸ばすことができると多くのガールスカウトは感じています。

2008年から少女の自己肯定感に関して継続的に実施している調査では、「ガールスカウト」を経験することで、「積極的に人と関わる力」「仲間と成し遂げる力」「挑戦しようとする力」が培われることが明らかになりました。

ガールスカウトの日

1909年、イギリスから世界中に広まったガールスカウトは1920年から日本中で活動が始まりました。第二次世界大戦中、一度活動を休止しましたが、1947年、戦後の焼け野原において、日本の未来を担う少女たちに力をつけること、明るい未来を見せることが重要であると考えた女性たちにより、「誰の手を待たずでもなくわたしたちの手で」を合言葉に、ガールスカウト活動は再開されました。



きっかけとなった昭和22年5月22日を「ガールスカウトの日」と呼んでいます。ガールスカウトを多くの方に知っていただく機会として、各年のテーマのもと、地域や社会を巻き込んだ活動を展開しています。

2025年 ガールスカウトの日

テーマ 「Free Being Me 大好きなわたし」

メディアによる影響から美しさの基準があることに気づき、行動に影響を与えていることを学びます。だれかと比較するのではなく、一人ひとりの素敵なおとこに目を向け、前向きな気持ちをばぐみします。



現在、153の国と地域に広がるガールスカウト運動。日本では47都道府県すべてに活動グループがあり、日本で活動がはじまってから105周年を迎えました(2026年3月現在)。

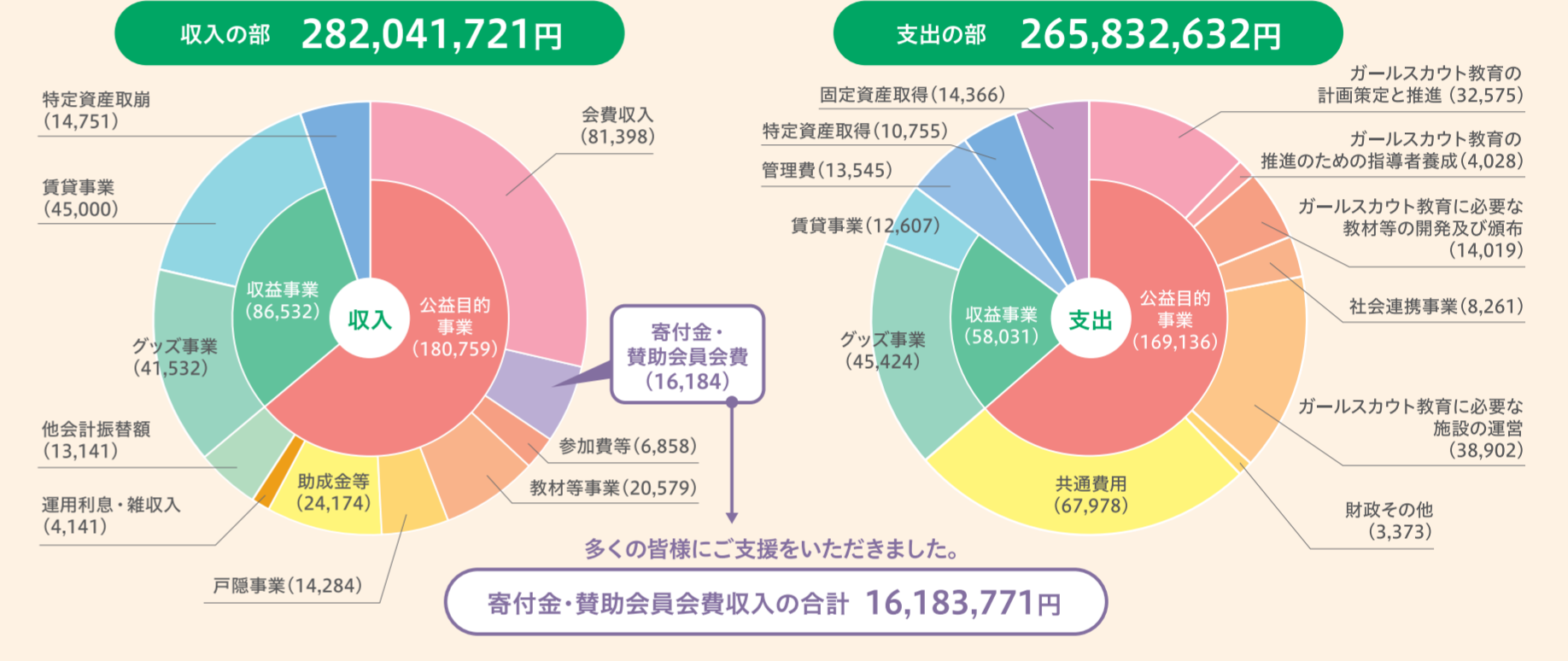
戸隠を想う日



1958(昭和33)年6月8日に戸隠を視察し、キャンプ場として決定する契機となったことから、2016年にこの日を「戸隠を想う日」として制定しました。ガールスカウトが安心してキャンプができるようにと、1960年に戸隠キャンプセンターが竣工し、2000年には戸隠ガールスカウトセンターとして生まれ変わりました。キャンプなどの野外活動や研修がおこなわれ、自然と仲間、そして自分と向き合い成長できる特別な場所です。

ガールスカウト日本連盟 2025年度 収支報告

(単位:千円)



ご支援ありがとうございます 2025年4月1日～2026年3月31日 (順不同)

- 賛助会員 ... 會田佳恵 / 青柳和子 / 阿久津静子 / 浅野牧子 / 足立祐一 / 荒井重彦 / 五十井八恵子 / 池畑照子 / 石川靖子 / 伊勢香 / 浮田美彌子 / 梅津みな子 / 江崎美津子 / 大木光恵 / 岡崎晶子 / 小川としこ / 小田恵美子 / 落合真弓 / 越智景子 / 小野博子 / 梶浦昌子 / 神谷智美 / 河合昭江 / 川島清美 / 川瀬トキ子 / 北村文子 / 木村千恵子 / 國信昭子 / 國廣真由美 / 熊谷園次 / 桑原靖子 / 河野佳己 / 小林恵美子 / 小山文子 / 小山真也 / 小山哲也 / 坂本弘子 / 笹川恵美子 / 佐藤順子 / 重新之介 / 重政子 / 下野谷定枝 / 杉本真佐子 / 厨子直一 / 関野洋子 / 竹山早穂 / 武山富士子 / 武山祐子 / 塚田進代 / 角田東一 / 戸尾之子 / 長澤みち子 / 西尾英子 / 西田孝子 / 野口幸子 / 野口祐子 / 畑信子 / 林朋子 / 平井ふみ子 / 藤田カツ / 藤本寛子 / 松本美千代 / 丸山雅之 / 水澤加奈子 / 水澤真子 / 村上深雪 / 守田幸子 / 矢代浩子 / 山口孝子 / 山口由布子 / 山下泰子 / 山下美由紀 / 山田節子 / あいおいニッセイ同和損害保険 (株) / 尾崎織マール (株) / カトリック関口教会野のゆり会 / (株)カネコウ / ガールスカウト東京都第1団 / (株)甲南保険センター / (公社)国土緑化推進機構 / (株)サーヴォ / (株)洗淨製菓製作所 / 浄土真宗本願寺派スカウト指導者会 / 真宗大谷派青少年センター / 全国神社スカウト協議会 / タイガー魔法瓶(株)
- 賛助会員トレフォイル(新規) 青島尚代 / 小川秀夫 / 古谷智江子 / 前田あつみ / 盛屋善美子
- 賛助会員トレフォイル(グレードアップ) 熊谷佳美 / 小島真知子 / 武田秀子 / 塚田良夫 / 林朋子 / 矢代浩子
- ご寄付をいただいた方々 ... Dorothy Mei-Feng Chang / 青木美幸 / 阿久津静子 / 浅野万里子 / 浅野牧子 / 荒井令子 / 荒井令奈 / 飯田登代子 / 五十井八恵子 / 石川靖子 / 泉幸枝 / 井田繁子 / 一之瀬佳代子 / 井上登志子 / 岩崎洋子 / 岩本純子 / 浮田美彌子 / 梅津みな子 / 江崎美津子 / 江藤真理子 / 團入智仁 / 大木光恵 / 大串肇 / 大窪由美子 / 大島千鶴子 / 大森節子 / 岡田浩美 / 小川秀夫 / 小川としこ / 落合真弓 / 落合みどり / 小野仁志 / 尾見秀子 / 笠井和子 / 梶浦徳平 / 梶浦尚志 / 梶浦昌子 / 片岡麻里 / 片山慶子 / 加藤貴子 / 金井純子 / 上岡悦子 / 神谷智美 / 神谷能宏 / 神山圭子 / 賀元澄子 / 河合昭江 / 川島清美 / 河田留美 / 河原みさ子 / 神田裕子 / 菊崎喜久江 / 菊池幾子 / 菊池孝子 / 菊池美智子 / 北村文子 / 木村香奈子 / 久多見ひなた / 朽木美子 / 久野美智江 / 熊谷佳美 / 蔵本美保子 / 黒田智恵子 / 敬松雪枝 / 古賀賢子 / 後藤加寿美 / 小西千恵子 / 小林久江 / 小林ふみ子 / 小原佳枝 / 小山修 / 小山通子 / 阪倉久江 / 酒井知夏 / 榎原美代子 / 佐藤静子 / 佐藤順子 / 佐藤有子 / 佐野麗子 / 重政子 / 重田明美 / 篠原弘美 / 島田知子 / 新家満子 / 菅原由紀 / 鈴木あや子 / 鈴木悦子 / 鈴木美知子 / 瀬川明美 / 関泰子 / 相馬時子 / 高橋育子 / 竹下珠路 / 武山富士子 / タナカカズコ / 谷所愛子 / 團月子 / 筒井恵美子 / 手塚真里子 / 寺田美穂 / 土居坦子 / 戸尾之子 / 長坂達子 / 中司加代子 / 中島由美子 / 中村芳子 / 中渡広子 / 浪江美枝子 / 西とも子 / 西川朝子 / 西田真佐子 / 丹羽加代子 / 額田登美子 / 根岸せつ子 / 野口姫夜美 / 野口政美 / 橋本恵美 / 馬場彩世 / 林朋子 / 林田とよ子 / 張江玲 / 平田麻里 / 平野真理 / 弘井恵美 / 藤井真由美 / 藤江裕佳里 / 藤田カツ / 藤松光江 / 伏見利幸 / 二葉薫 / 古市麻紀 / 古屋知子 / 平部真弓 / 舩水淳子 / 松田純子 / 真利彩加 / 丸山雅之 / 三河尻恵美子 / 水野聖子 / 宮崎正代 / 宮本昌美 / 宮本克美 / 村井温 / 持永淑子 / 森幸子 / 森田滋代 / 八木道子 / 八代宣美 / 矢代彩 / 矢代浩子 / 八尋栄子 / 山口理子 / 山口仁美 / 山下都 / 山住永枝 / 山田千鶴子 / 山田礼子 / 大和佳子子 / 山西純子 / 山本富子 / 吉田明子 / 吉原健司 / 吉見真知子 / 渡辺啓子 / 渡辺とし江 / 社会保険労務士法人ロウムテック / ㈱ロイヤルホテル / ミズパシオがみん夏ミカンの会 / 日本ガールスカウトクラブ / 戸隠うさぎ / (一社)ガールスカウト愛知県連盟 / (一社)ガールスカウト青森県連盟 / (一社)ガールスカウト茨城県連盟 / ガールスカウト茨城県第14団OB会オリブ / ガールスカウト茨城県第18団 / (公社)ガールスカウト大分県連盟 / (一社)ガールスカウト大阪府連盟 / ガールスカウト香川県連盟 / ガールスカウト鹿児島県連盟 / (公社)ガールスカウト神奈川県連盟 / (一社)ガールスカウト京都府連盟 / (一社)ガールスカウト群馬県連盟 / ガールスカウト群馬県第17団 / (一社)ガールスカウト埼玉県連盟 / ガールスカウト埼玉県第58団 / (一社)ガールスカウト静岡県連盟 / (一社)ガールスカウト千葉県連盟 / (一社)ガールスカウト東京都連盟 / ガールスカウト徳島県連盟 / (一社)ガールスカウト徳島県連盟 / (一社)ガールスカウト富山県連盟 / (一社)ガールスカウト長野県連盟 / (一社)ガールスカウト新潟県連盟 / (一社)ガールスカウト兵庫県連盟 / (一社)ガールスカウト広島県連盟 / (一社)ガールスカウト福井県連盟 / (一社)ガールスカウト福岡県連盟 / (一社)ガールスカウト北海道連盟 / ガールスカウト宮城県連盟 / (一社)ガールスカウト宮崎県連盟 / ガールスカウト山形県連盟 / (一社)ガールスカウト山口県連盟 / (一社)ガールスカウト山梨県連盟 / (一社)ガールスカウト和歌山県連盟

■ご支援の種類

種類	金額
賛助会員(個人)	年会費5,000円以上
賛助会員(団体)	年会費10,000円以上
トレフォイル会員*	10万円以上
マンスリー募金	毎月1,000円以上

*トレフォイル会員にはグレードアップシステムがあり、会員証とピンを連呈しています。

ピンの種類	金額
シルバー会員	10万円
ゴールド会員	30万円
ルビー会員	50万円
エメラルド会員	70万円
ダイヤモンド会員	100万円

このほかにも遺贈、相続財産のご寄付も承ります。ガールスカウト日本連盟は公益社団法人の認定を受けておりますので、寄付金については税制上の優遇措置が受けられます。

ご寄付・ご支援のお問い合わせ

TEL. 03-3460-0701





自分を信じて、未来を動かすチカラをつける!

学校・企業・地域で取り組めるガールスカウトの体験型教育プログラム

100年の歴史で培った教育ノウハウを、学校の探究学習や企業のCSR・研修にお届けします。

ご依頼は、ページ下部
お問い合わせ から
お願いします。

自己肯定感を高め合う Free Being Me

画一的な美しさにとらわれていることに気づき、他の人と比較することなく、自分と相手を大切に思う気持ちが前向きな行動につながることを学ぶ90分間のプログラムです。

活用例 親子向けイベントまたは、企業内研修として



自己肯定感を
高め合う
ガールスカウト

Free Being Me



ユニリーバ・ジャパン・カスタマーマーケティング株式会社と協働し、親子を対象としたイベントや、学校で、自分の好きなどを見つけるワークショップを開催しています。

学校開催

中学1校、高校5校

【開催地】北海道、埼玉県、千葉県、静岡県、大阪府、熊本県

親子向け開催

北海道にて4回実施

土曜学習応援団
にも掲載中



ジェンダー平等実現に向けた プログラムと調査

ジェンダー平等プログラム

わたしとみんな

性別に関係なく、だれもが大切な存在であり、自分の気持ちの伝え方を考え、困ったときやイヤなときに相談できることを学びます。

【対象】小学生以上



me and them

思い込みから生じるジェンダーバイアスに気づき、固定観念にとらわれず、多様性を認め合えるようになることや、性別を問わず自分の可能性を信じられるようになることを目指します。

【対象】中学生以上 活用例 キャリア教育や企業内研修として

ジェンダー調査報告

2019年より継続して「ジェンダーに関する意識調査」を実施しています。日常生活で無意識に感じるジェンダーバイアスの存在と日本の現状を知り、中学生・高校生たちの声を広く社会に伝えることをねらいとしています。



調査報告書



調査報告書は閲覧および購入いただけます。また、調査から見た内容をガールスカウトがお伝えすることもできます。



世代を超えて信頼関係を築く チームビルディング



幅広い年代の会員がともに活動するガールスカウトだからこそ、チームメンバーとよりよい関係性をつくるための視点を体験から学ぶ機会を提供します。チームで与えられた課題を解決したり、協力してひとつのものをつくりあげるなど、ご要望に合わせて。

2年間実施したキャンペーンを好評につき
半年間延長しました!



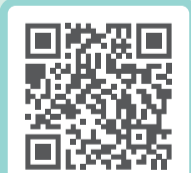
見てね



1分でわかる

ガールスカウト

近くの
活動グループを
探す



お問い合わせは
こちらから

問い合わせ先

公益社団法人ガールスカウト日本連盟
Girl Scouts of Japan

〒151-0066 東京都渋谷区西原1丁目40番3号
TEL: 03-3460-0701



https://www.girlscout.or.jp



https://www.girlscout.or.jp/blog



@girlscouts_of_japan
@listentogirls_gsj



@GirlScoutsOfJapan

